

理 科

理科は私たちのまわりにある「自然現象」というものに関する教科です。観察や実験によって特徴や法則を見つけたりまとめたりしていきます。「自然現象」を知れば知るほど新しいの疑問にぶつかります。それらを一つ一つ調べることで理科の学習を進めていきます。



① 理科でつけてほしい力

自然の事物、現象に関心を持ち観察・実験をすすんで行う力

…自然の中にある物や現象などに興味を持ち、不思議なものを見つけたときや疑問が浮かんだとき、進んで調べてみよう。また、自分からすすんで観察・実験に取り組もう。

自然の中から問題を見つけ予想をし、道筋をたてて考えたことを表現する力

…自然の中にある疑問を見つけ、原因を予想し、解決方法を考えることが大切です。道筋をたてて考えるようにしよう。また、自分の考えを他の人に分かりやすく伝えよう。

観察・実験の操作を身につけ、観察・実験を通して問題を解決する力

…正しく安全な方法で観察や実験をしよう。また、疑問に思ったことを解決する実験方法を計画し、観察や実験を通して問題を解決していこう。

自然の事物、現象に関する原理・法則などを理解し、知識を身につける。

…理科の知識は単に覚えるだけでなく、意味を理解し、「分かった!」と思えるまで考えることが大切です。身につけた知識は、新しい別の問題を解決する手がかりにもなります。

② 授業の受け方

- ・理科で一番大切なのは、授業です。自分から積極的に参加し、自分の考えをしっかり持って参加しよう。授業をただ聞くのではなく、自分なりの考えを持つことが大変重要です。また、グループ活動でも積極的に参加しようとするのが大切です。友だちの考えを参考にすることで、自分の考えを深めることができます。
- ・チャイムがなったら座席に座り、前の時間のワークシートを見直したり、ワークで問題練習したり、これまでの学習内容を振り返り、今日の授業では何をするのかを考えましょう。
- ・実験では、何を調べようとしているのか(目的)、実験から何が分かったのか(考察)など、しっかり考えながら取り組みましょう。記録を図や表にまとめたり、考察を自分の言葉で表現したりする活動を通して、科学的な考え方を身に付けていきましょう。



③ 家庭学習の仕方

- ・理科は復習を中心に行って下さい。その日、学校で習った内容を家でもう一度見直しましょう。また、ワークをためたりしないで習った日のうちにコツコツ進め、理解を確実なものにしよう。
- ・ワークやプリントをするときに、間違えた問題や分からなかった問題などに印をつけて、テスト前に見直したり、先生に質問したりしよう。間違えた問題を解決していくことが、最良の学習方法です。

④ さらに力をのばすには

- ・テレビや新聞などの科学ニュースに興味を持ちましょう。
- ・環境問題などにも興味をもち、学習とのつながりを考えると理科がおもしろくなります。また、日常生活の中にも理科で説明できる現象がたくさんあります。身のまわりのいろんな現象を注意して観察したり、考えたりしてみよう。
- ・学習するときは暗記だけではなく、「なぜ」そうなるのか常に疑問を持ち、一つ一つ道筋を立てて考える習慣を付けておきましょう。

